



ちとせっ子

No. 3
令和7年7月末日

山形市立千歳小学校
校長 森谷 弘昭

1学期の教育活動を振り返る

75日間（1年生は74日間）の1学期が間もなく終わろうとしています。様々な取組があった中で、近年激甚化する災害に備えるべく実施した「有事を想定した訓練」と、本校の特色ある教育活動のひとつである「なかよし班活動」について紹介します。

①有事を想定した引き渡し訓練、遊歩時避難訓練

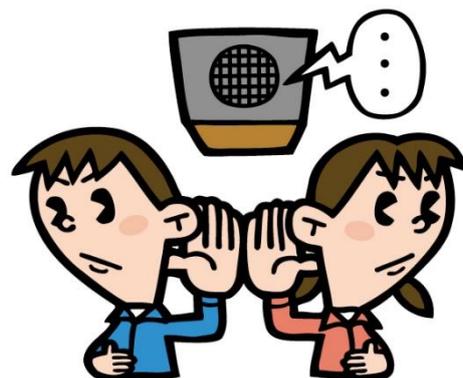
5月21日（水）、14時より引き渡し訓練を行いました。今年度も昨年度に引き続き、平日に子供たちを教室で待機させ、保護者の方には車をグラウンドに駐車していただき、教室まで迎えに来てもらうという方法をとりました。

また、7月17日（木）には、遊歩時の避難訓練を行いました。どちらも「災害はいつでも、どこでも起こり得る」「災害は忘れたころにやってくる」という教訓をもとに有事を想定し、実際に近い形で行うことが望ましいという判断によるものです。

ご存じの通り、本校の利点は、校舎が耐震性に優れており、地震が発生した際、子供たちを本校の校舎（教室）に待機させる方が、グラウンドや体育館等に移動させるよりも安全であるということです。この点が他の学校とは大きな違いになります。また、やり方や方法は同じであっても、1年生やその保護者のみなさん、そして、今年度から勤務する職員にとっては初めての経験ですから、当然ながら緊張も伴います。

実際のところ、前者は昨年度の経験を基に、流れもスムーズで大きなトラブルもなく無事に終了することができました。保護者のみなさんには平日の実施にもかかわらずご理解とご協力により、子供たちを連れ帰っていただいたことに御礼申し上げます。対応する職員も役割に徹し、大きな学びとなりました。

後者については、久々でしかも休み時間中の訓練であったため、子供たちとの約束を含め反省点が少なからず見つかりました。訓練の要諦は「落ち着いて、冷静に行動する」ことにあります。この経験を次につなげ、対応を更新しながら「自分の命は自分で守れる子供」を育ててまいります。



夏季休業（7/25～8/25）中の連絡

平日8:30～17:00 千歳小学校 631-2164

- ①夏季休業中は、上記時間帯以外は留守番対応電話になります。（土日、祝祭日、閉校日は終日です。）
- ②8月12日（火）～15日（金）は、学校閉校日となっており、職員不在となります。
- ③児童の安全に関わる緊急事態の場合は、躊躇せず下記へご連絡ください。

【保護者】緊急連絡用より

【地域等】kinkyu@chitose-e.ymgt.ed.jp

2学期

8/26（火）から始まります

②なかよし班活動(ちとせっこウォークラリー)

6月26日(木)に、本校の特色ある教育活動の一つであるなかよし班(縦割り班)活動を基に「ちとせっこウォークラリー」を実施しました。縦割り班活動は4月からすでに始まっていますが、この日は、50の班が、学区を長町、沖の原、落合、青柳・浜田・芳野の4つに分けたエリアから1つ選び、その中に設定されたチェックポイントを求めてそれぞれ歩き回りました。目的は、「**班で団結してミッションをクリアする**」ことです。今年度は昨年度までのウォークラリーと違い、回るためのコース選択や作戦も各班の班長を中心に班に委ねられています。そのため会議も何度となく行い、変更を重ねながら、当日を迎えました。学年部によって目指す姿は、もちろん、違っていますが、全ては学校教育目標(自ら考え、自ら判断し、自ら決定し、自ら行動する子供の育成)の具現化に近付ける上で、一人一人の意識を高めること、そして、それぞれが楽しむ心をもって臨むことにつながります。

終了後、「**一つ一つのミッションを皆で話し合っていた班員の姿はまさに家族のようでした。学年や男女のかべをこえて歩いている1~5年生はすごいと思ったし、それをつなげることができた自分自身はこれまで感じなかったぐらいのつかれを感じました。**」このような満足感あふれる子供の振り返りをたくさん目にすることができました。

この行事を始めるにあたり、私たち教職員も、新たなチャレンジを試みました。3つのめあて(①交流活動を通して多様な他者がいることを理解し、集団生活の中での適切な言動ができるようにする。②交流活動の中で課題を見出し、解決するために考えをつなげて話し合おうとする。③活動に最後まで取り組み、他者理解を通して集団活動の素地を作り、自己肯定感を高めることができるようする。)が達成されるよう、担当はもちろん、チームとして吟味・検討を重ね、修正を加えながら実施にこぎつけました。

計画の段階では、地域の方より数々のご助言とご協力をいただきました。お陰様で、たくさんの方を学ばせていただきました。また、当日は交通指導員さん、見守り隊の方々をはじめ、たくさんの方の地域の皆様から安全面について格段のご配慮をいただきました。行く先々では、たくさんの方が子供たちに温かい声をかけてくださいました。中にはご心配、ご迷惑をおかけした場面があったとの報告もありましたが、多くの皆様からのご理解とご支援により、この大きな行事を成し遂げられたと感謝申し上げますとともに、これからも可能な範囲で構いませんのでよろしく願いいたします。

最後になりますが、地域の方より次のような有難いお言葉を頂戴いたしました。「今年は自分たちで考えて回るんですね。これまでにない活動で楽しみですね。」なかよし班活動を通じて、子供たち同士のつながりが一層強固になるよう、私たちも共に学び続けていきたいと思っております。



子供たちの活躍(個人情報割愛します)

山形市陸上運動記録会(R7.6.3開催)に6年生代表児童 17名が出場し、チームおよび自己記録の更新をめざして最後まで力の限り挑戦しました。その中で、8位入賞を果たした子供(含むチーム)を紹介いたします。

○男子ルー

第6位

○女子ルー

第7位

○男子100メートル走

第3位(県大会出場)

○男子100メートル走

第6位(県大会出場)

○女子100メートル走

第6位

【山形市ジュニア陸上(R7.6.7開催)】

○女子800メートル走

第4位(県大会出場)

7/21 男女混合ルーとして県大会出場

🎉 記録56秒20 第4位

